

2021年卒 新卒採用に関する企業調査－内定動向調査【速報版】 内定式実施状況

(2020年10月調査)

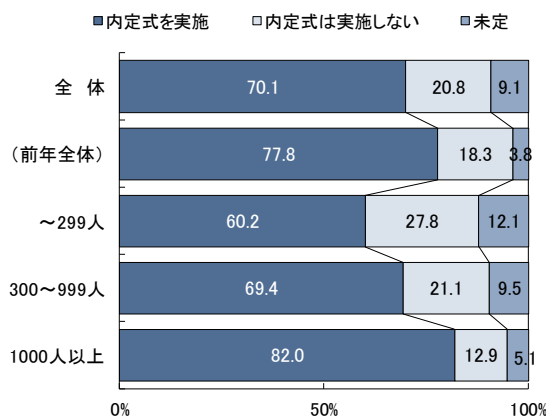
新型コロナウイルスの影響を大きく受けた2021年卒採用。10月の正式内定解禁日を迎えるタイミングでの採用活動の進捗や充足状況を確認すべく、「キャリアス就活」掲載企業など全国の有力企業を対象に調査を行った。多岐にわたる項目を調査したが、取り急ぎ内定式実施状況を紹介したい。

内定式実施状況

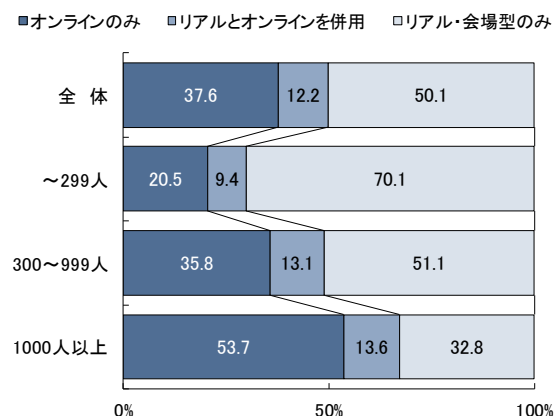
内定式の実施について尋ねたところ「内定式を実施」が約7割（70.1%）。前年（77.8%）と比べて7.7ポイント減少。実施形式としては、「オンラインのみ」（37.6%）と「リアルとオンラインを併用」（12.2%）を合わせて約半数が、内定式でオンラインを活用（49.8%）。採用数の多い大手企業ほど、オンラインでの実施率が高い。

内定式で実施するもの、または内定式とあわせて実施するものとして、最も多いのは「内定証の授与」（70.5%）。前年調査で最多だった「内定者懇親会（食事会）」は、半数以下に減少した（87.5%→40.2%）。

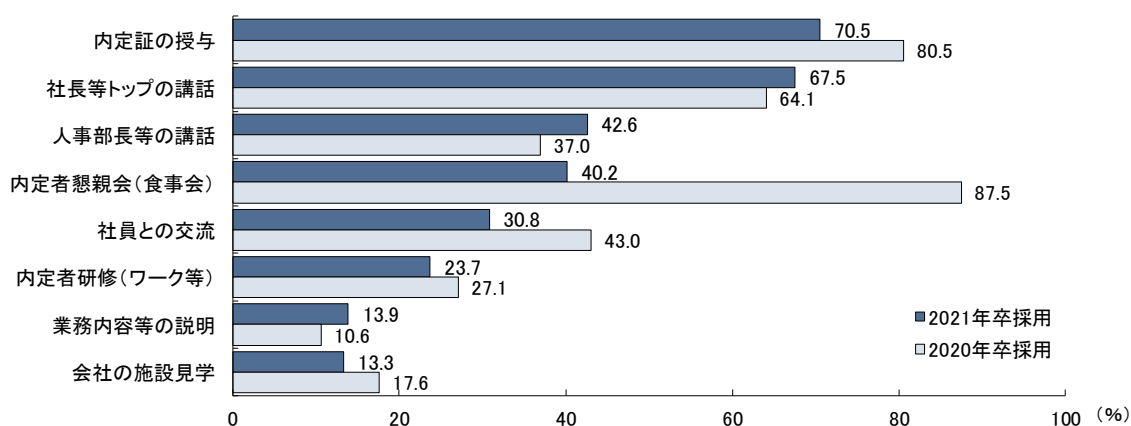
内定式の実施有無（予定を含む）



内定式の実施形式



内定式当日に実施するもの（オンライン含む）



今年の内定式での工夫

- ・ オンラインであっても社内の雰囲気を感じ取ってもらえるように、現場社員との交流を多くする。
＜情報・インターネットサービス／大手＞
- ・ オンライン開催ということで、温かみや入社意欲を高めるために、手紙や内定証書を事前に送付した。
＜機械・プラントエンジニアリング／中小＞
- ・ オンラインではあるが、内定者にとって入社への覚悟となる節目になるよう、参加型のコンテンツを多く取り入れ、内定者同士の対話を促す構成にしている。
＜教育／大手＞
- ・ 今年は、本社に集合させるのではなく、最寄りの支店に来てもらい、Webで本社と各支店をつなぐことにした。
＜建設・住宅・不動産／中堅＞
- ・ リアルで実施するが、少人数に分けて複数日程・会場で行なう（コロナ対策）。
＜サービス／中堅＞

<企業調査 調査概要>

調査名：2021年卒 新卒採用に関する企業調査－内定動向調査
調査対象：全国の主要企業 11,495社
調査時期：2020年9月28日～10月6日
回答社数：1,220社
調査方法：インターネット調査法